

# 平成 30 年度事業計画

## I. 活動理念

法人会の基本指針に則り、「地域社会の発展と、活力ある法人会」をめざした活動を行う。

## II. 基本方針

本会は、法人会の基本的指針に則り、支部・青年部会・女性部会と連携協調して次の活動を行う。

### 1. 公益目的事業の展開

地域社会への貢献を目的とした、地元根付いた様々な社会貢献活動に取り組む。

特に、租税教室・税金クイズ・税に関する絵はがきコンクールなどの税の啓発活動を充実させるとともに、税の広報活動や e-Tax 推進などの税務行政の協力をを行う。

### 2. 地域企業の支援を目的とした活動の実施

企業経営の健全化並びにその発展向上に資するため、税務・労務・経営等に関する様々な研修会を開催する。

また、各種情報の提供や、企業の情報交換の機会を提供し、企業発展の支援を行う。

### 3. 組織運営と財政基盤の強化

委員会活動の円滑な運営を行うべく、支部・青年部会・女性部会と連携協調して、さらなる本会運営の活性化を目指す。

特に、近年減少している会員並びに福利厚生制度の加入を、積極的に図り、財政の増収につなげる。

### 4. 公益法人としての広報の実施

公益法人としての当法人会の活動等を会員以外の法人及び地域住民に対し、周知活動を図る。

### Ⅲ. 主要事業計画

#### 1. 税知識の普及を目的とする事業

##### (1) 税務研修会

目的：税法・税務及び税務コンプライアンス等の研修会に於いて正しい税の知識と理解を深める。

対象：経営幹部並びに経理担当者等（会員・一般）、  
役員税務研修会、青年部会・女性部会税務研修会  
会員等税務研修会

#### 2. 納税意識の高揚を目的とする事業

##### (1) 税を考える週間（租税教室）

目的：管内の高校生に著名人の講演や税務署長の講話並びに税金クイズ等を実施し、税に対する正しい知識等の普及を図る。

対象：高校生・教職員等

##### (2) 税金クイズ（タックスフェア）

目的：地域の祭りの会場において、他の税務協力団体と共催して子どもたちに対しての税金クイズを行う。税の意義や税の使われ方について、楽しく学んでいただく。

対象：小学生・中学生・（一般）

##### (3) 税に関する絵はがきコンクール

目的：税に関係する施設や物、仕事などの絵をはがきに描いて応募していただく。管内の小学校に公募し、優秀作品は、税を考える週間に表彰。また、優秀作品をカレンダーポスターにして関係機関団体に配布する。

後援：国税庁、県教育庁大隅教育事務所、  
地区税務協力団体長連絡協議会

対象：小学校5～6年

##### (4) e-Tax推進活動

目的：国が推し進める電子申告納税システム（e-Tax）利用の周知を、法人または個人に対して行う。研修会の開催や企業へチラシの郵送並びにイベント会場での配布、広報某体を利用したPR等を行う。

対象：会員、一般

#### (5) 税の広報

目的：管内の旧町で実施される夏祭り等において、チラシ等に関する標語や e-Tax 推進の広報を行う。

対象：串良・東串良・輝北・吾平・高山・内之浦・大根占・根占・田代・佐多・垂水の住民

### 3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

#### (1) 税制改正に関する要望活動

目的：適正公平な税制に関する提言事項について、中小企業の意見を取りまとめ、全国法人会総連合に上申。全国法人会総連合では、要望書を作成し、当法人会でもその要望書に基づき、国会議員・鹿屋市長・市議会議員へ提言する。

対象：意見集約：企業経営者（地域の代表者）

要望先：鹿屋市長・鹿屋市議会議員・地元国会議員

### 4. 地域企業の健全な発展に資する事業

#### (1) 時局講演会

目的：企業経営の発展をテーマに講演会を開催。女性部会においても女性視点でテーマを設定し専門家を招いて講演会を開催する。講師は地元の知識人や経営コンサルタント

対象：企業経営者並びに社員（会員・一般）

#### (2) 新春講演会

目的：時局にあった話題や政治経済等について、著名人を招いて講演会を開催する。

対象：会員・一般

#### (3) リーダー研修会

目的：企業経営のリーダーとなる条件等をテーマに研修を行う。講師は、研修専門企画会社からの派遣講師。

対象：企業経営者及び社員（会員・一般）

#### (4) 新設法人説明会

目的：新しく企業を設立した法人を対象に、会社にかかる税法、労務等の説明会を開催する

講師は、税理士・社会保険労務士・保険会社

対象：新設法人

(5) 企業経営・地域社会への広報活動

目的：企業や市民の皆様に見ていただけるように広報誌を作成する。内容は地元出身者からふるさとへの経営メッセージ、その時期のタイムリーな話題の特集、税の広報等。銀行・病院・ホテル・飲食店や公的機関の窓口に設置して頂き、多くの市民に見ていただく。

会員へは、税務行政をはじめとする広報チラシ等を同封郵送し、各種情報の提供活動を行う。

一般市民に対しては、ホームページ等においてどなたでも参加できる研修会の案内や税の広報活動を行う。

対象：会員・一般

(6) インターネットセミナー紹介事業

目的：ホームページから、いつでも誰でもインターネットセミナーの視聴ができるようにバナーを設ける。サイトの運営管理を専門機関である㈱イー・ブレーションに委託する。

対象：会員・一般

5. 地域社会への貢献を目的とする事業

(1) 青少年健全育成支援事業

目的：未来を担う青少年の健全育成を願い、青少年健全育成に携わる機関団体の支援を行う。

対象：子供会育成会

(2) 清掃活動

目的：交通量の多い国道を主に、地域住民と一緒に清掃活動を行う。

対象：会員・一般

(3) 鹿屋婚活支援事業

目的：地域イベントへ参加し、少子高齢化・晩婚化が進む中、この事業で一組でもカップルが出来ることによりイベントの支援、地域の活性化の一助とする。

対象：会員・一般の未婚男女

(4) 地元企業支援事業

目的：地元会員企業・一般企業と連携し、企業説明会・面接会等を開催し、地元企業への就職を推進し、地元への定住促進の一助とする。

対象：会員・一般



(5) エアーメモリアル in かのや実行委員会参加事業

目的：鹿屋市の繁栄は、自衛隊基地があることも大きな要因となっている。この基地を活かした地域活性化事業の一つとして、エアーメモリアルの開催で、この事業の実行委員会に当法人会(青年部会)も参加。来場者の駐車場係を担当する。

(6) 手作り雑巾の贈呈事業

目的：学校をきれいにすることで、学ぶ場と友達と切磋琢磨しながら仲良く過ごす場を大切にしたいと思う心や慕う心の芽生えとなることを願って、手作り雑巾を小中学校へ寄贈する。

対象：管内の小中学校（学校の選考は県教育委員会が行う）

6. 会員の交流に資するための事業

(1) 会員交流会

目的：会活動の円滑な運営ができるよう、支部・青年部会・女性部会において会員の交流会を開催する。

対象：会員

(2) 各種大会への参加

目的：全国・南九州・県連の大会に参加し、活発な各地の法人会会員と、税や経営に関する意見交換情報交換を行い今後の会活動の運営等に活かす。

対象：会員

(3) 視察研修

目的：県内外の企業を視察し、経営の参照とする。

対象：会員

7. 会員の福利厚生等に資する事業

(1) 企業や従業員を守るための各種保険の推進

目的：もしものときの企業防衛「経営者大型総合保障制度」や労働災害・自然災害に備えた保障プラン、個人のためのガン・医療保険等の推進を図り、会員企業を守る。

対象：会員

(2) 各種福利厚生事業の推進

目的：提携機関と連携し、会員メリットのある各種制度の周知を行う。主要銀行による融資制度「パートナーローン」。

対象：会員

8. その他、本会の目的を達成するために必要な事業

(1) 新規会員の加入促進

目的：当会の活性化と組織強化を目的に、新しい会員の拡大を行い、公益事業を支える会員間の仲間づくりや事業参加の増加につなげる。

(2) 支部・青年部会・女性部会の充実

目的：同じ地域でのつながりや、青年または女性経営者という共通意欲のある集まりによる内部の組織を充実することで会活動の活性化・地域社会への貢献活動につなげ